



2007年10月5日

報道関係者各位

投資信託銘柄（計13銘柄!!） 追加のお知らせ

楽天証券株式会社（代表取締役社長：楠 雄治、本社：東京都港区）は、投資信託の取扱いに関し、10月9日（火）受注分より6銘柄、10月15日（月）受注分より7銘柄の合計13銘柄の追加を行います。

今回の追加により、当社の取扱い銘柄数は149銘柄となります。なお、本年末には、200銘柄を超えるラインナップをご用意する予定です。

当社では、投資信託のラインナップの拡充を加速させ、今後もお客様の多様な投資ニーズにお応えしてまいります。

新規取扱追加銘柄一覧

- v 10月9日（火）追加分
 - ・ 三井住友・アジア4大成長国オープン
 - ・ 三井住友・アジア・オセアニア好配当株式オープン
 - ・ アジア優良株ファンド
 - ・ 三井住友・ヨーロッパ国債ファンド
 - ・ 世界高金利債券ファンド
 - ・ 三井住友・フォーカスジャパンのオープン
- v 10月15日（月）追加分
 - ・ 安田日本株式ファンド（愛称：ターミガン）
 - ・ 安田日本債券ファンド（愛称：ホワイトウィング）
 - ・ 安田欧州株式ファンド（愛称：ファザーン）
 - ・ 安田外国債券ファンド（愛称：ハリアー）
 - ・ 安田アメリカ株式ファンド（愛称：グレートイーグル）
 - ・ 安田ジャパンセレクト（愛称：萌芽）
 - ・ フィディリティ・スリーベシック・ファンド

なお、今回、追加する銘柄の詳細は別紙をご参照ください。

【手数料等およびリスクの説明について】

弊社の取扱商品等にご投資いただく際には、各商品等に所定の手数料や諸経費等をご負担いただく場合があります。また、各商品等には価格の変動等による損失を生じるおそれがあります。各商品等へのご投資にかかる手数料等およびリスクについては、楽天証券ホームページの「リスク説明」ページに記載の当該商品等の契約締結前交付書面等をよくお読みになり、内容について十分にご理解ください。

[「リスク説明」についてはこちらをご覧ください](#)

商号等：楽天証券株式会社

金融商品取引業者：関東財務局長（金商）第195号

加入協会：日本証券業協会、社団法人金融先物取引業協会

<別紙>

v 新規取扱追加銘柄一覧

ファンド名	設定・運用会社
ファンドの特色	
10月9日取扱追加銘柄	
三井住友・アジア4大成長国オープン	三井住友アセットマネジメント
主として、アジアの成長をリードする3カ国(ベトナム、インド、中国)の企業の株式、アジア地域を収益基盤とする日本企業の株式に投資し、信託財産の成長を目指した運用を行います。	
三井住友・アジア・オセアニア好配当株式オープン	三井住友アセットマネジメント
日本を除く、アジア・オセアニア各国・地域の好配当の株式、不動産投資信託(リート)などに投資し、配当収益の確保と信託財産の安定した成長を目指します。	
アジア優良株ファンド	三井住友アセットマネジメント
主として日本を除くアジア各国・地域の取引所に上場されている株式に投資します。銘柄選定に当たっては、各国・地域、各業種等において競争力があり、かつ財務健全性を備えた優良銘柄を中心に厳選し、投資します。	
三井住友・ヨーロッパ国債ファンド	三井住友アセットマネジメント
EU(欧州連合)加盟国の国債を主要投資対象として、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保を目指します。	
世界高金利債券ファンド	三井住友アセットマネジメント
世界の先進国および新興国の債券に分散投資します。先進国と新興国の債券への投資割合は概ね7:3を基本とします。	
三井住友・フォーカス・ジャパン・オープン	三井住友アセットマネジメント
主としてわが国の証券取引所に上場されている株式に投資します。株式への投資に当たっては、配当利回り、配当の成長に着目し、潤沢なキャッシュを有する企業や、利益成長が期待できる株式も投資対象とします。	
10月15日取扱追加銘柄	
安田日本株式ファンド(愛称:ターミガン)	安田投信投資顧問
日本の株式を主要投資対象とし、徹底的な企業訪問調査をベースに収益見通しと持続的成長の観点から市場において過小評価されていると判断される企業を探し出して分散投資を行い、超過収益の獲得を目指します。	
安田日本債券ファンド(愛称:ホワイトウイング)	安田投信投資顧問
日本の公社債を主要投資対象とし、安定した収益の確保を目指して運用を行います。	
安田欧州株式ファンド(愛称:ファザーン)	安田投信投資顧問
主として欧州主要国の株式を投資対象として、長期的な運用を行います。投資に際しては、持続的な競争優位を有する銘柄を厳選し、分散投資に配慮しつつ総合的にポートフォリオを構築します。	
安田外国債券ファンド(愛称:ハリアー)	安田投信投資顧問
日本を除く主要国の公社債を主要投資対象とし、信託財産の長期的な成長を図ることを目的として運用を行います。	
安田アメリカ株式ファンド(愛称:グレートイーグル)	安田投信投資顧問
米国の上場、店頭銘柄のうち S&P500 種株価指数採用銘柄を主要投資対象とし、ベンチマークである S&P500 種株価指数を上回ることを目標として運用を行います。	
安田ジャパンセレクト(愛称:萌芽)	安田投信投資顧問
大型株を中心として「有望業種の選定」と「有望銘柄の選択」の2つを組み合わせる中長期での絶対的リターンを重視した運用を行います。	

ファンド名	設定・運用会社
ファンドの特色	
10月15日取扱追加銘柄	
フィデリティ・スリー・ベーシック・ファンド	フィデリティ投信
世界的環境の変化に関連するダイナミックで専門性の高い3つの投資テーマ(「水」、「農業」、「グリーンエネルギー」)にかかわる世界の企業の株式に投資を行います。	